



救急患者向け院内検査に活用！ 全自動PCR検査装置の導入について

令和2年8月25日（火）、新型コロナウイルス感染症に対するPCR検査体制の拡充のため、松戸市立総合医療センターは、次のとおり、全自動PCR検査装置を導入いたしました。

●製品名

全自動遺伝子検査装置 エリートインジニアス（12検体用）1台
（プレジジョン・システム・サイエンス株式会社製）

●検査装置の概要

処 理 数：12検体／1回当たり

検 査 時 間：約180分

メ リ ッ ト：検査工程が簡略化、検査時間の短縮、
検査技師感染リスク減

契約相手方：アズサイエンス（株）※代理店

契約金額：980万6,500円（税込）



●運用

- ・検査技師のトレーニング（約1ヵ月間）と並行し、当面、救急患者向けに新型コロナウイルスPCR院内検査に活用。
- ・その後は、検査技師のスキルアップを図り、ドライブスルーや手術前患者の新型コロナウイルスPCR院内検査への活用を検討。

●今後の検査環境の整備

- ・検査前処理などのための安全キャビネットの増設（要ダクト配管工事含む）

【問い合わせ先】

松戸市立総合医療センター事務局 管財課

☎047-712-0756（直通）